

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

## 使用上の注意改訂のお知らせ

### 深在性真菌症治療剤

劇薬、処方せん医薬品

# アンコチル<sup>®</sup>錠500mg

ANCOTIL<sup>®</sup>  
〈フルシトシン製剤〉

2014年5-6月  
共和薬品工業株式会社

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、『アンコチル錠500mg』の【使用上の注意】を改訂致しますので、ご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

【改訂内容】（下線 ―― 部 追加改訂箇所）

改 訂 後	現行添付文書（2009年8月改訂）															
<p>3. 相互作用 (2)併用注意（併用に注意すること）</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">― 現行のとおり ―</td></tr><tr><td><u>トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤</u></td><td><u>重篤な骨髄抑制等の副作用が発現するおそれがある。</u></td><td><u>本剤との併用により、トリフルリジンのDNA取り込みが増加する可能性がある。</u> <u>チピラシル塩酸塩がチミジンホスホリラーゼを阻害することにより、本剤の代謝に影響を及ぼす可能性がある。</u></td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	― 現行のとおり ―			<u>トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤</u>	<u>重篤な骨髄抑制等の副作用が発現するおそれがある。</u>	<u>本剤との併用により、トリフルリジンのDNA取り込みが増加する可能性がある。</u> <u>チピラシル塩酸塩がチミジンホスホリラーゼを阻害することにより、本剤の代謝に影響を及ぼす可能性がある。</u>	<p>3. 相互作用 (2)併用注意（併用に注意すること）</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">― 略 ―</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	― 略 ―		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子														
― 現行のとおり ―																
<u>トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤</u>	<u>重篤な骨髄抑制等の副作用が発現するおそれがある。</u>	<u>本剤との併用により、トリフルリジンのDNA取り込みが増加する可能性がある。</u> <u>チピラシル塩酸塩がチミジンホスホリラーゼを阻害することにより、本剤の代謝に影響を及ぼす可能性がある。</u>														
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子														
― 略 ―																

#### 【改訂理由】

自主改訂

トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤の添付文書との整合性を図るため、「3. 相互作用 (2)併用注意」の項に、「トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤」を追記し、注意を喚起することと致しました。

以上

これらの情報は、2014年6月に発行予定のDSU No. 230に掲載致します。  
また、改訂しました添付文書がお手元に届くまでには、しばらく時間を要しますことをご了承願います。  
なお、改訂後の添付文書は弊社ホームページ <http://www.kyowayakuhin.co.jp/amel-di/> 及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.info.pmda.go.jp/> に掲載致します。

お問い合わせ先：共和薬品工業株式会社 安全管理部 大阪市淀川区西中島5-13-9 TEL06-6308-3388